



2025年6月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月7日

上場会社名 株式会社フルヤ金属 上場取引所 東
 コード番号 7826 URL https://www.furuyametals.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古屋 堯民
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務・経理部長 (氏名) 尾高 尚徳 TEL 03-5977-3377
 定時株主総会開催予定日 2025年9月25日 配当支払開始予定日 2025年9月11日
 有価証券報告書提出予定日 2025年9月25日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2025年6月期の連結業績 (2024年7月1日~2025年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期	57,379	20.7	9,538	△2.8	9,389	△12.2	6,468	△12.7
2024年6月期	47,527	△1.2	9,813	△14.6	10,690	△13.7	7,410	△21.2

(注) 包括利益 2025年6月期 6,343百万円(△14.7%) 2024年6月期 7,440百万円(△21.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年6月期	263.29	262.42	10.4	7.9	16.6
2024年6月期	322.47	321.26	14.2	10.7	20.6

(参考) 持分法投資損益 2025年6月期 ー百万円 2024年6月期 ー百万円

(注) 2024年7月1日付で普通株式1株を3株に株式分割しております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年6月期	123,864	64,580	52.0	2,622.14
2024年6月期	112,721	60,512	53.5	2,455.37

(参考) 自己資本 2025年6月期 64,441百万円 2024年6月期 60,287百万円

(注) 2024年7月1日付で普通株式1株を3株に株式分割しております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年6月期	921	△4,935	4,785	13,044
2024年6月期	3,213	△2,192	8,140	12,298

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2024年6月期	—	0.00	—	286.00	286.00	2,340	29.6	4.2
2025年6月期	—	0.00	—	96.00	96.00	2,359	36.5	3.8
2026年6月期(予想)	—	0.00	—	60.00	60.00		30.7	

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2024年6月期の期末配当金286円には、東京証券取引所プライム市場上場記念配当30円を含んでおります。

3. 2024年7月1日付で普通株式1株を3株に株式分割しております。2024年6月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。2025年6月期及び2026年6月期(予想)については、当該株式分割後の数値を記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の2025年6月期の年間配当金は288円及び2026年6月期(予想)の配当金は180円となります。

3. 2026年6月期の連結業績予想（2025年7月1日～2026年6月30日）

(%表示は、対前年同期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	55,000	△4.1	7,500	△21.4	7,000	△25.4	4,800	△25.8	195.31

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 一社（社名） - 、除外 一社（社名） -

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年6月期	25,389,636株	2024年6月期	25,389,636株
② 期末自己株式数	2025年6月期	813,595株	2024年6月期	836,247株
③ 期中平均株式数	2025年6月期	24,568,280株	2024年6月期	22,980,745株

(注) 2024年7月1日付で普通株式1株を3株に株式分割しております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年6月期の個別業績（2024年7月1日～2025年6月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期	57,347	20.8	9,459	△2.9	9,387	△12.5	6,279	△15.8
2024年6月期	47,485	△0.9	9,739	△14.7	10,727	△13.7	7,459	△21.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年6月期	255.60	254.77
2024年6月期	324.58	323.36

(注) 2024年7月1日付で普通株式1株を3株に株式分割しております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年6月期	123,429	64,157	51.9	2,607.42
2024年6月期	112,345	60,154	53.5	2,446.55

(参考) 自己資本 2025年6月期 64,080百万円 2024年6月期 60,071百万円

(注) 2024年7月1日付で普通株式1株を3株に株式分割しております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
3. 連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 連結貸借対照表	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
(連結損益計算書)	9
(連結包括利益計算書)	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	14
(追加情報)	14
(セグメント情報等の注記)	14
(1株当たり情報)	19
(重要な後発事象)	20
4. 個別財務諸表及び主な注記	21
(1) 貸借対照表	21
(2) 損益計算書	23
(3) 株主資本等変動計算書	24
5. その他	26

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度(2024年7月1日から2025年6月30日)における世界経済につきましては、全体として緩やかな回復基調が継続したものの、地域ごとの政策動向や地政学リスクにより、不透明感が強まる局面も見られました。米国では高金利政策の継続下でも個人消費が堅調に推移し、底堅い経済運営が維持されました。欧州ではインフレ長期化と金利高止まりの影響を受け、景気の減速傾向が続いております。中国においては不動産市場の調整や個人消費の停滞が見られる一方、自動車や電子機器を中心とした大手製造業の回復により、景気減速に歯止めの兆しも現れています。日本国内経済につきましては、インバウンド需要や企業の設備投資の持ち直しにより、緩やかな回復傾向を維持しましたが、エネルギー・原材料価格の高止まりや為替変動など、先行き不透明な経営環境が継続しております。

なお、2025年4月に米国政府は全世界からの輸入品に対して一律10%の関税を課すとともに、追加的な「相互関税」導入について各国と協議に入っております。同措置は国際的な供給網ならびに貴金属価格及び為替水準などの市場環境に不確実性をもたらし、当社を含めた企業のサプライチェーン戦略に影響を与える可能性があることから、その動向に引き続き注視しております。

当社グループが関連する情報通信、半導体、エレクトロニクスなどの「デジタル関連市場」については、高度情報化社会への進展を背景に、今後も中長期的に成長することが見込まれております。他方、脱炭素社会の実現をめざす「グリーン関連市場」については、世界的な水素プロジェクトの投資見直しや慎重化の変化を勘案し、技術成熟度や各国の政策動向を見極めながら中長期的に取り組んでおります。なお、当社が取り扱う主要貴金属価格につきましては、依然高い水準にあるものの緩やかに下落が続いており、当連結会計年度における売上、利益に影響しております。

このような状況のもと、当連結会計年度の連結業績は、売上高57,379百万円(前期比20.7%増)、売上総利益14,188百万円(前期比3.3%減)、営業利益9,538百万円(前期比2.8%減)、経常利益9,389百万円(前期比12.2%減)、親会社株主に帰属する当期純利益6,468百万円(前期比12.7%減)となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

① セグメント別の業績

[電子]

医療用シンチレーター(放射線にあると、蛍光を発する物質)の単結晶育成装置向けイリジウムルツボの受注が堅調に推移するとともに、データセンター間の光通信用アイソレーター(順方向に進む光のみ透過し、逆方向の光を遮断する部品)の光学結晶育成装置向けイリジウムルツボの受注が好調に推移しましたが、スマートフォン用SAWデバイスのリチウムタンタレート単結晶育成装置向けイリジウムルツボの受注回復の足取りは依然重く、売上高5,904百万円(前期比6.8%減)、売上総利益1,729百万円(前期比25.2%減)となりました。

[薄膜]

旺盛なデータセンター投資を背景に、記憶媒体として使用されるHD(ハードディスク)向けスパッタリングターゲットの受注は引き続き好調に推移するとともに、次世代通信(BAW)用のターゲット材を新たに販売開始したことにより、売上高11,271百万円(前期比21.2%増)、売上総利益4,305百万円(前期比23.7%増)となりました。

[サーマル]

半導体製造向けの底堅い交換需要があるものの、半導体製造装置メーカーや海外半導体メーカーの新規投資の抑制や遅れや在庫調整から本格的な受注回復への足取りが重く、売上高4,860百万円(前期比12.1%減)、売上総利益1,548百万円(前期比27.0%減)となりました。

[ファインケミカル・リサイクル]

顧客の在庫調整を背景に有機EL向け化合物の受注回復の足取りは依然重いものの、化学プラント向け化合物の受注回復や、苛性ソーダ製造等に使用される電極向け貴金属化合物の受注が好調に推移したことにより、売上高26,328百万円(前期比30.1%増)、売上総利益6,458百万円(前期比1.9%増)となりました。

[サプライチェーン支援]

グローバルなサプライチェーンの不安定さが意識される中、当社製品の受注に関係しない貴金属原材料の需要が高まり、売上高7,653百万円(前期比34.5%増)、売上総利益40百万円(前期比88.5%減)となりました。

② 海外売上

当連結会計年度における海外売上高は35,307百万円(総売上高に占める割合は61.5%)となりました。地域別には、アジア向け輸出売上高14,387百万円(海外売上高に占める割合は40.7%)、北米向け輸出売上高9,078百万円(海外売上高に占める割合は25.7%)、欧州向け輸出売上高11,842百万円(海外売上高に占める割合は33.5%)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産合計は123,864百万円となり、前連結会計年度比11,142百万円の増加となりました。これは主に、原材料及び貯蔵品が11,346百万円増加したことが主な要因です。負債合計は59,284百万円となり、前連結会計年度比7,074百万円の増加となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金が1,082百万円、長期借入金が5,525百万円それぞれ増加したことが主な要因です。純資産合計は64,580百万円となり、前連結会計年度比4,067百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金が4,127百万円増加したことが主な要因です。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は13,044百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は921百万円となりました。

これは主に、棚卸資産の増加が12,179百万円ありましたが、税金等調整前当期純利益が9,214百万円、デリバティブ評価損が1,719百万円、売上債権の減少が2,655百万円あったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用した資金は4,935百万円となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出が3,909百万円、無形固定資産の取得による支出が1,005百万円あったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により獲得した資金は4,785百万円となりました。

これは主に、配当金の支払額が2,351百万円、長期借入金の返済による支出が4,391百万円ありましたが、長期借入による収入が11,000百万円あったことによるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標

	2021年6月期	2022年6月期	2023年6月期	2024年6月期	2025年6月期
自己資本比率(%)	50.7	50.2	50.4	53.5	52.0
時価ベースの自己資本比率(%)	91.5	82.0	95.0	95.2	50.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	—	—	—	6.6	31.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	—	—	—	3.5	0.7

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式をベースに計算しております。

(注2) 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(注3) 2024年6月期、2025年6月期以外のキャッシュ・フロー対有利子負債比率とインタレスト・カバレッジ・レシオについては営業キャッシュ・フローがマイナスであるため記載しておりません。

(4) 今後の見通し

当社は、「KFK ビジョン2030」という中期経営計画の下、2026年6月期を初年度として、コア技術及び新技術を生かし、事業の5本柱を更に強化するとともに、新たな成長分野への積極的な進出を図ることにより成長を加速してまいります。

電子部門においては、イリジウムやプラチナのバルク加工技術を核に、半導体分野で高付加価値製品の創出を図ります。薄膜部門においては、HDD用ターゲットで培ったコア技術を核に、MEMSなど半導体分野に新製品を展開してまいります。サーマル部門においては、主力製品の生産能力を拡張するとともに新規製品の開発強化に注力します。ファインケミカル・リサイクル部門においては、ナノ合金技術の確立を進め、グリーン関連市場向け新製品の上市を目指してまいります。

これらを踏まえ、2026年6月期の業績見通しにつきましては、売上高55,000百万円(前期比4.1%減)、営業利益7,500百万円(前期比21.4%減)、経常利益7,000百万円(前期比25.4%減)、親会社株主に帰属する当期純利益4,800百万円(前期比25.8%減)を見込んでおります。

なお、業績見通しには、現在の貴金属価格の水準による影響を考慮し、為替レートとしては1ドル146円を想定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、第50期連結会計年度より連結財務諸表を作成しており、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性、ならびに I F R S (国際財務報告基準)に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、当面は日本基準に基づき財務諸表を作成する方針であります。

なお、I F R S の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当連結会計年度 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,300	13,047
受取手形	178	143
売掛金	6,074	3,451
商品及び製品	3,898	4,146
仕掛品	5,015	5,599
原材料及び貯蔵品	61,301	72,648
未収消費税等	540	498
デリバティブ債権	1,594	—
その他	523	174
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	91,428	99,708
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,097	9,621
減価償却累計額	△4,879	△5,157
建物及び構築物(純額)	4,218	4,463
機械装置及び運搬具	14,829	15,020
減価償却累計額	△5,304	△5,560
機械装置及び運搬具(純額)	9,525	9,459
土地	1,960	3,009
リース資産	1,539	1,469
減価償却累計額	△701	△973
リース資産(純額)	838	496
建設仮勘定	478	1,860
その他	602	645
減価償却累計額	△409	△457
その他(純額)	192	187
有形固定資産合計	17,213	19,477
無形固定資産		
ソフトウェア仮勘定	1,956	2,952
その他	58	47
無形固定資産合計	2,014	2,999
投資その他の資産		
投資有価証券	44	52
繰延税金資産	1,728	1,478
その他	293	150
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	2,064	1,679
固定資産合計	21,293	24,156
資産合計	112,721	123,864

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当連結会計年度 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,792	22,343
未払金	3,527	2,942
短期借入金	12,700	13,400
1年内返済予定の長期借入金	3,291	4,374
未払法人税等	1,990	1,125
賞与引当金	461	494
役員賞与引当金	121	111
設備関係未払金	378	256
リース債務	168	123
デリバティブ債務	—	124
その他	517	1,256
流動負債合計	44,948	46,552
固定負債		
長期借入金	5,300	10,826
退職給付に係る負債	901	980
資産除去債務	43	42
長期末払金	401	401
リース債務	594	467
その他	19	13
固定負債合計	7,260	12,731
負債合計	52,209	59,284
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,662	10,662
資本剰余金	12,313	12,348
利益剰余金	38,526	42,654
自己株式	△1,323	△1,287
株主資本合計	60,178	64,377
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2	1
為替換算調整勘定	119	81
退職給付に係る調整累計額	△13	△18
その他の包括利益累計額合計	108	64
新株予約権	83	77
非支配株主持分	141	61
純資産合計	60,512	64,580
負債純資産合計	112,721	123,864

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
売上高	47,527	57,379
売上原価	32,857	43,191
売上総利益	14,670	14,188
販売費及び一般管理費	4,856	4,650
営業利益	9,813	9,538
営業外収益		
受取家賃	16	21
為替差益	20	2,193
デリバティブ評価益	743	—
助成金収入	1,040	760
その他	25	33
営業外収益合計	1,846	3,009
営業外費用		
支払利息	905	1,245
デリバティブ評価損	—	1,719
その他	64	193
営業外費用合計	969	3,158
経常利益	10,690	9,389
特別損失		
減損損失	—	58
関係会社株式評価損	—	116
特別損失合計	—	175
税金等調整前当期純利益	10,690	9,214
法人税、住民税及び事業税	3,154	2,574
法人税等調整額	135	251
法人税等合計	3,289	2,825
当期純利益	7,400	6,388
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△10	△80
親会社株主に帰属する当期純利益	7,410	6,468

(連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
当期純利益	7,400	6,388
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	△1
為替換算調整勘定	35	△38
退職給付に係る調整額	5	△4
その他の包括利益合計	40	△44
包括利益	7,440	6,343
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	7,450	6,423
非支配株主に係る包括利益	△10	△80

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,445	7,070	32,895	△1,345	44,066
当期変動額					
新株の発行	5,217	5,217			10,435
剰余金の配当			△1,780		△1,780
親会社株主に帰属する 当期純利益			7,410		7,410
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		24		22	47
新株予約権の行使					—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	5,217	5,242	5,630	22	16,112
当期末残高	10,662	12,313	38,526	△1,323	60,178

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	3	84	△18	68	83	151	44,369
当期変動額							
新株の発行							10,435
剰余金の配当							△1,780
親会社株主に帰属する 当期純利益							7,410
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							47
新株予約権の行使							—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	△0	35	5	40	—	△10	29
当期変動額合計	△0	35	5	40	—	△10	16,142
当期末残高	2	119	△13	108	83	141	60,512

当連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,662	12,313	38,526	△1,323	60,178
当期変動額					
新株の発行					—
剰余金の配当			△2,340		△2,340
親会社株主に帰属する 当期純利益			6,468		6,468
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		38		26	65
新株予約権の行使		△2		9	6
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	35	4,127	35	4,198
当期末残高	10,662	12,348	42,654	△1,287	64,377

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	2	119	△13	108	83	141	60,512
当期変動額							
新株の発行							—
剰余金の配当							△2,340
親会社株主に帰属する 当期純利益							6,468
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							65
新株予約権の行使							6
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	△1	△38	△4	△44	△6	△80	△131
当期変動額合計	△1	△38	△4	△44	△6	△80	4,067
当期末残高	1	81	△18	64	77	61	64,580

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	10,690	9,214
減価償却費	1,263	1,289
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	0
支払利息	905	1,245
為替差損益(△は益)	7	△2
デリバティブ評価損益(△は益)	△743	1,719
助成金収入	△1,040	△760
売上債権の増減額(△は増加)	△1,356	2,655
棚卸資産の増減額(△は増加)	△14,153	△12,179
仕入債務の増減額(△は減少)	6,864	550
前受金の増減額(△は減少)	△70	577
未収消費税等の増減額(△は増加)	1,500	42
未払金の増減額(△は減少)	1,180	△568
棚卸資産から固定資産への振替	△1,613	△300
固定資産から棚卸資産への振替	1,885	403
その他	504	426
小計	5,825	4,314
利息及び配当金の受取額	1	9
利息の支払額	△725	△1,109
助成金の受取額	663	1,122
法人税等の支払額	△2,551	△3,415
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,213	921
投資活動によるキャッシュ・フロー		
無形固定資産の取得による支出	△865	△1,005
有形固定資産の取得による支出	△1,266	△3,909
その他	△60	△20
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,192	△4,935
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	700
長期借入れによる収入	3,300	11,000
長期借入金の返済による支出	△3,496	△4,391
株式の発行による収入	10,384	—
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△1,774	△2,351
リース債務の返済による支出	△271	△171
その他	—	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,140	4,785
現金及び現金同等物に係る換算差額	22	△31
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	9,184	739
現金及び現金同等物の期首残高	3,114	12,298
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	7
現金及び現金同等物の期末残高	12,298	13,044

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(棚卸資産と固定資産間の振替)

当社グループは、保有する貴金属資産の利用実態を見直しし、保有目的の変更により、棚卸資産と有形固定資産の間で振替えを実施しております。

当連結会計年度において、保有目的の変更により、有形固定資産の一部を棚卸資産に、また棚卸資産の一部を有形固定資産に振替えております。これにより「原材料及び貯蔵品」が95百万円減少し、「機械装置及び運搬具」が228百万円減少し、「商品及び製品」が185百万円増加しております。また、「仕掛品」が13百万円増加し、「建設仮勘定」が124百万円増加しております。

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
	増減額 (百万円)	増減額 (百万円)
商品及び製品	△234	185
原材料及び貯蔵品	249	△95
仕掛品	257	13
機械装置及び運搬具	28	△228
建設仮勘定	△300	124

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、工業用貴金属製品の製造販売を中心に事業展開しております。

当社グループは、製品・サービス別のセグメントから構成されており、「電子」、「薄膜」、「サーマル」、「ファインケミカル・リサイクル」及び「サプライチェーン支援」の五つを報告セグメントとしております。

「電子」は電子製品の製造過程に用いられる電子部品の製造販売を、「薄膜」は薄膜形成に使用される貴金属ターゲットの製造販売を、「サーマル」は主に半導体製造装置に用いられる温度センサーの製造販売を、「ファインケミカル・リサイクル」は貴金属化合物の製造販売及び貴金属の回収・精製等を、「サプライチェーン支援」は当社製品の受注に関係しない主要な貴金属原材料の販売をそれぞれ行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。報告セグメントの利益は、売上総利益ベースの数値であります。

なお、当社グループは資産情報を業績管理には使用していないため資産を事業セグメントに配分しておりません。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報並びに収益の分解情報
前連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計 (注2)
	電子	薄膜	サーマル	ファイン ケミカル ・リサイクル	サプライ チェーン 支援	計		
売上高								
日本	3,254	2,282	3,875	11,837	2,363	23,612	160	23,773
アジア(日本以外)	65	4,695	1,454	159	3,324	9,699	280	9,980
欧州	18	421	42	5,167	—	5,650	—	5,650
北米	2,999	1,901	155	3,067	—	8,124	—	8,124
顧客との契約から 生じる収益	6,337	9,300	5,528	20,231	5,688	47,086	440	47,527
外部顧客への売上高	6,337	9,300	5,528	20,231	5,688	47,086	440	47,527
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	6,337	9,300	5,528	20,231	5,688	47,086	440	47,527
セグメント利益	2,312	3,480	2,121	6,341	354	14,610	59	14,670

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に仕入製品等の販売であります。

(注2) セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

当連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計 (注2)
	電子	薄膜	サーマル	ファイン ケミカル ・リサイクル	サプライ チェーン 支援	計		
売上高								
日本	3,283	2,633	2,757	12,238	368	21,280	791	22,072
アジア(日本以外)	35	5,042	1,887	581	6,299	13,847	540	14,387
欧州	12	773	32	10,087	935	11,842	—	11,842
北米	2,573	2,821	184	3,420	49	9,048	30	9,078
顧客との契約から 生じる収益	5,904	11,271	4,860	26,328	7,653	56,018	1,361	57,379
外部顧客への売上高	5,904	11,271	4,860	26,328	7,653	56,018	1,361	57,379
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	5,904	11,271	4,860	26,328	7,653	56,018	1,361	57,379
セグメント利益	1,729	4,305	1,548	6,458	40	14,083	105	14,188

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に仕入製品等の販売であります。

(注2) セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

製品セグメントと同一区分のため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

地域	日本	アジア (日本以外)	北米	欧州	合計
外部顧客への 売上高	23,773	9,980	8,124	5,650	47,527

(注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2 北米地域への売上高には、連結損益計算書の売上高の10%以上を占めるアメリカの売上高8,117百万円が含まれております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

顧客の名称	売上高	関連するセグメント名
デノラ・ペルメレック株式会社	11,271	ファインケミカル・リサイクル

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

1. 製品及びサービスごとの情報

製品セグメントと同一区分のため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

地域	日本	アジア (日本以外)	北米	欧州	合計
外部顧客への 売上高	22,072	14,387	9,078	11,842	57,379

(注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2 北米地域への売上高には、連結損益計算書の売上高の10%以上を占めるアメリカの売上高8,920百万円が含まれております。

3 欧州地域への売上高には、連結損益計算書の売上高の10%以上を占めるドイツの売上高9,388百万円が含まれております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

顧客の名称	売上高	関連するセグメント名
デノラ・ペルメレック株式会社	8,780	ファインケミカル・リサイクル
De Nora Deutschland GmbH	9,159	ファインケミカル・リサイクル

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
1株当たり純資産額	2,455.37円	2,622.14円
1株当たり当期純利益金額	322.47円	263.29円
潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額	321.26円	262.42円

(注) 1. 当社は、2024年7月1日付で普通株式1株を3株に株式分割しております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を算定しております。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当連結会計年度 (2025年6月30日)
純資産の部の合計額(百万円)	60,512	64,580
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	224	138
(うち新株予約権(百万円))	(83)	(77)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	60,287	64,441
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数(千株)	24,553	24,576

3. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	7,410	6,468
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額 (百万円)	7,410	6,468
期中平均株式数(千株)	22,980	24,568
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(百万円)	—	—
普通株式増加数(千株)	86	80
(うち新株予約権(千株))	(86)	(80)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年6月30日)	当事業年度 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,787	12,586
受取手形	178	143
売掛金	6,072	3,450
商品及び製品	3,897	4,146
仕掛品	5,015	5,599
原材料及び貯蔵品	61,301	72,648
前払費用	98	136
未収消費税等	540	497
デリバティブ債権	1,594	—
その他	449	62
貸倒引当金	—	△0
流動資産合計	90,937	99,270
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,947	4,205
構築物	240	257
機械及び装置	9,481	9,448
車両運搬具	3	4
工具、器具及び備品	172	174
土地	1,960	3,009
リース資産	838	496
建設仮勘定	478	1,860
有形固定資産合計	17,121	19,457
無形固定資産		
ソフトウェア仮勘定	1,956	2,952
特許権	0	0
ソフトウェア	50	43
電話加入権	2	2
施設利用権	0	0
商標権	0	0
無形固定資産合計	2,010	2,999
投資その他の資産		
投資有価証券	43	51
関係会社株式	379	59
保険積立金	77	83
繰延税金資産	1,711	1,456
その他	64	53
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	2,276	1,701
固定資産合計	21,408	24,158
資産合計	112,345	123,429

(単位:百万円)

	前事業年度 (2024年6月30日)	当事業年度 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	21,792	22,343
短期借入金	12,700	13,400
1年内返済予定の長期借入金	3,291	4,374
リース債務	168	123
未払金	3,557	2,977
未払法人税等	1,988	1,123
賞与引当金	458	492
役員賞与引当金	121	111
設備関係未払金	378	256
前受金	58	636
その他	449	736
流動負債合計	44,965	46,576
固定負債		
長期借入金	5,300	10,826
リース債務	594	467
長期未払金	401	401
退職給付引当金	881	953
資産除去債務	43	42
その他	4	4
固定負債合計	7,225	12,695
負債合計	52,191	59,272
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,662	10,662
資本剰余金		
資本準備金	10,631	10,631
その他資本剰余金	1,681	1,716
資本剰余金合計	12,313	12,348
利益剰余金		
利益準備金	9	9
その他利益剰余金		
別途積立金	80	80
繰越利益剰余金	38,326	42,265
利益剰余金合計	38,415	42,355
自己株式	△1,323	△1,287
株主資本合計	60,068	64,078
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2	1
評価・換算差額等合計	2	1
新株予約権	83	77
純資産合計	60,154	64,157
負債純資産合計	112,345	123,429

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当事業年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
売上高		
製品売上高	41,738	49,590
商品売上高	5,747	7,757
売上高合計	47,485	57,347
売上原価		
製品売上原価		
製品期首棚卸高	1,117	1,588
当期製品製造原価	27,495	36,438
合計	28,612	38,027
他勘定振替高	△419	△185
製品期末棚卸高	1,588	2,750
製品売上原価	27,443	35,461
商品売上原価		
商品期首棚卸高	1,896	2,309
当期商品仕入高	5,794	6,790
合計	7,690	9,099
商品期末棚卸高	2,309	1,395
商品売上原価	5,381	7,703
売上原価合計	32,825	43,165
売上総利益	14,660	14,181
販売費及び一般管理費	4,921	4,721
営業利益	9,739	9,459
営業外収益		
受取利息	1	9
デリバティブ評価益	743	—
受取配当金	102	71
受取家賃	16	21
為替差益	20	2,189
助成金収入	1,040	760
その他	32	33
営業外収益合計	1,957	3,086
営業外費用		
支払利息	905	1,245
デリバティブ評価損	—	1,719
その他	64	193
営業外費用合計	969	3,159
経常利益	10,727	9,387
特別損失		
関係会社株式評価損	—	300
特別損失合計	—	300
税引前当期純利益	10,727	9,087
法人税、住民税及び事業税	3,128	2,551
法人税等調整額	139	255
法人税等合計	3,268	2,807
当期純利益	7,459	6,279

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	5,445	5,414	1,656	7,070	9	80	32,647	32,737
当期変動額								
新株の発行	5,217	5,217		5,217				
剰余金の配当							△1,780	△1,780
当期純利益							7,459	7,459
自己株式の取得								
自己株式の処分			24	24				
新株予約権の行使								
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	5,217	5,217	24	5,242	—	—	5,678	5,678
当期末残高	10,662	10,631	1,681	12,313	9	80	38,326	38,415

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△1,345	43,907	3	3	83	43,993
当期変動額						
新株の発行		10,435				10,435
剰余金の配当		△1,780				△1,780
当期純利益		7,459				7,459
自己株式の取得	△0	△0				△0
自己株式の処分	22	47				47
新株予約権の行使		—				—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△0	△0	—	△0
当期変動額合計	22	16,161	△0	△0	—	16,160
当期末残高	△1,323	60,068	2	2	83	60,154

当事業年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	10,662	10,631	1,681	12,313	9	80	38,326	38,415
当期変動額								
新株の発行								
剰余金の配当							△2,340	△2,340
当期純利益							6,279	6,279
自己株式の取得								
自己株式の処分			38	38				
新株予約権の行使			△2	△2				
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)								
当期変動額合計	—	—	35	35	—	—	3,939	3,939
当期末残高	10,662	10,631	1,716	12,348	9	80	42,265	42,355

	株主資本		評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△1,323	60,068	2	2	83	60,154
当期変動額						
新株の発行		—				—
剰余金の配当		△2,340				△2,340
当期純利益		6,279				6,279
自己株式の取得	△0	△0				△0
自己株式の処分	26	65				65
新株予約権の行使	9	6				6
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)			△1	△1	△6	△7
当期変動額合計	35	4,010	△1	△1	△6	4,003
当期末残高	△1,287	64,078	1	1	77	64,157

5. その他

役員の変動(2025年9月25日付(予定))

・新任取締役候補

社外取締役 落合 一徳 (現 小島化学薬品株式会社取締役、田中貴金属工業株式会社顧問)

社外取締役 若林 秀樹 (現 一般社団法人電子情報技術産業協会 半導体部会政策提言タスクフォース座長、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 技術委員、一般社団法人研究・イノベーション学会副会長・理事、熊本大学半導体・デジタル研究教育機構 卓越教授、立命館大学大学院経営管理研究科客員教授、株式会社グイ・テクノロジー 監査等委員である社外取締役、国立研究開発法人科学技術振興機構 次世代AI半導体研究開発事業 アドバイザー)

社外取締役(監査等委員) 中陳 道夫 (現 中陳法律事務所、Inagora株式会社監査役)

・退任予定取締役

社外取締役 阿部 照悦

社外取締役 廣木 重之

社外取締役(監査等委員) 福嶋 弘榮